

■Aka Duo アカデュオ

松岡井菜 (Violin) & 木口雄人 (Piano)

ウィーン国立音楽大学で出会ったヴァイオリニスト・松岡井菜とピアニスト・木口雄人により 2018 年に結成。デュオ名の“Aka”は、日本語の《赤》と、英語の「〜としても知られる」を意味する A.K.A. (=also known as) の略を掛けたダブルミーニングとなっている。「デュオとしても知られる」という名にすることで、それぞれが個々としても活躍しては、吸収したものを持ち帰り二人で更なる発展をしていける、熱く強く輝くデュオにしていこう、という意味が込められている。

2022 年、第 26 回ロスピリオージ国際室内楽コンクール (伊) で第 1 位と聴衆賞を受賞。続けて 2023 年 3 月に行われた重要な国際室内楽コンクールのひとつであるピネロロ・トリノ国際室内楽コンクール (伊) にて、日本人のみで編成されたアンサンブルとして初優勝、及び特別賞を受賞。審査員のルーカス・ハーゲン氏 (ハーゲン弦楽四重奏団の第 1 ヴァイオリン奏者) からは『これ以上 R.シュトラウスのソナタを素晴らしく演奏することは誰にもできない』と絶賛される。

同年 7 月、第 3 回ポーランド音楽国際コンクール室内楽部門にて、審査員満場一致の第 1 位およびミウォシュ・マギン賞、最優秀現代音楽演奏賞を受賞。2024 年はポーランドやイタリアをはじめとする欧州、アメリカ、そして日本でのコンサートやフェスティバルへ招聘出演が決まっている。来夏にはショパン国際ピアノコンクール主催者フレデリック・ショパン研究所が夏に開催しているフェスティバル "International Chopin and His Europe Festival 2024" に出演予定。2025 年にはウィーン楽友協会主催 "クララの花のアルバム音楽祭" にてデュオ・リサイタルを開催する。

レパートリーは古典・ロマン派・近代など時代を選ばず幅広く、多くの《ヴァイオリンとピアノのため》のソナタ・作品を持っているほか、リサイタルでは現代作品や知られざる名作も積極的にプログラムへ入れて演奏している。

2024 年 5 月

akaduo.jp@gmail.com
http://akaduo-jp.com